

▲観覧車「フラワーホイール」の完成予想図



▲健康センターの完成予想図

# ハートフル 小長井

【今月の表紙】  
新しい施設の  
完成が楽しみ

## もうすぐ完成「フラワーホイール」

山茶花高原ピクニックパークが進化しています。この冬、光の丘に観覧車「フラワーホイール」をはじめ、休憩所を兼ねたボールプール、コイン式レール機関車など、新たな遊具施設が完成します。ちびっ子から大人まで楽しめる施設の拡充で、山茶花高原がいっそう楽しくなります。

また、井崎名のさざんか会館隣には、人工温泉装置を備えた健康センターが建設中で、1月中には完成する予定です。（鉄筋コンクリート平屋造り、約300㎡）

# 新年のごあいさつ

小長井町長 山下 勝 紀

輝かしい新年を迎え、町民の皆さまに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年2月に告示されました町長選挙では、町民の皆さまの温かいご支援により無投票で信任を賜りました。この重き信頼にお応えするため町政の進展に誠心誠意、懸命に努めさせていただいております。

昨年の年明け早々に実施された住民投票では、住民の過半数の方がすぐに合併の意向を示されました。この結果を重く受けとめ、町議会の議決に基づき、3月25日合併協議会へ復帰、4月28日には合併協定書への調印と続き、小長井町にとりまして大きな変革が求められる年となりました。

そして、本年3月1日には、ひとが輝く創造都市、新「諫早市」が誕生し、小長井町は

116年の長い歴史に幕を降ろすこととなります。

私は、この大変革期に最後の小長井町長として、歴史的な瞬間に立ち合うことができず、ことを誇りに思いますとともに、その責任の重さを強く感じております。

さて、社会を取り巻く内外の情勢は依然として厳しく、イラクへの自衛隊派遣や北朝鮮、中国との外交問題、国内においては期待ほどの景気回復もないままでの増税論議、加えて詐欺や凶悪犯罪の増加、台風や地震などの自然災害までもが国民を痛めています。

また、国は三位一体の改革の名のもとに地方交付税や補助金の削減を進め、自主財源に乏しい脆弱な地方自治体の財政運営を直撃するものとなっております。

このようなか、地方分権の受け皿となる足腰の強い自治体を目指し、全国各地で進められているのが、市町村合併であります。

この合併が、これからの社会に対応した理想的な自治体を創り、更に豊かで活力のある地域づくりへと進展するよう期待しているところでございます。

私の残された任期は僅かではありますが、これからの正念場であります。町議会や、町民のご意見を広く拝聴しながら、更に気を引き締め小長井地域の発展に努めさせていただきます。

今後ともなお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



## 平成17年の 新年を迎えて

東京小長井会会長 新宮 弘 道

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。小長井町の皆さまと東京小長井会の皆さまには、ご健勝にて新年をお迎えになられたことと謹んでお慶び申し上げます。

昨年小長井町では、1月に1市5町の合併が決まりました。まさに激動の1年ではなかったかと思えます。

いよいよ今年3月には新諫早



# 新年を迎えて

長崎県知事 金子原二郎

新年明けましておめでとございます。

県民の皆様には、おすこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、本県では市町村合併により新しい市や町が相次いで誕生した1年でした。まず3月には、対馬市と壱岐市、8月には五島市、新上五島町が誕生しました。このことは本県の歴史に残る画期的な出来事であり、地域の皆様にとつては感慨ひとしおのことと存じます。関係者のご尽力に深く敬意を表しますとともに、県といたしまして、新しいまちづくりが着実に進むよう、新市町に対し、積極的に支援と協力を行ってまいります。

年明け早々の1月4日には長崎地域、3月には県央地区、4

月には佐世保地域、また西彼北部の5町による「西海市」の誕生が続きます。このほか、県内の各地域で合併に向けた懸命の取り組みが重ねられていくところであり、私はこの1年を「市町村合併の総仕上げの年」と位置づけ、合併後の新しいまちづくりや自立した地域づくりを支援してまいります。

こうした地方分権への大きな流れの中で、国庫補助負担金の廃止・縮減、地方への税源の移譲、地方交付税の見直しを内容とする「三位一体の改革」が国で進められています。しかし、本県のように税源が乏しい地域では、これからの財政運営が益々厳しくなるため、私は市町村ともしっかりと連携をとりながら、真の地方分権の趣旨に沿った改革がなされるよう、本県の実情を強く訴えてまいります。

もちろん、まずは自らの努力

が求められるところであり、私はこれまでも、徹底した情報公開や政策評価制度の活用により、成果主義やスピード感覚を重視しながら、県民の目線に立つて、各種の改革を進めてまいりました。

今後も、収支見込みの改善と施策の重点化を図りながら、本県の将来のために今やっておかなければならない事業については積極的に取り組むとともに、見直すべき点は勇気を持って見直しを進めてまいります。

最後になりましたが、昨年は猛暑や台風の相次ぐ上陸、さらに新潟県中越地震など自然災害が多発した1年でした。被災された方々へあらためてお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を念願しております。

本年が、皆さまにとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

市として小長井町は新たなスタートをきられます。まだまだ整備することや調整事項も多く、ご苦労も多いかと思いますが、関係者の方々をはじめ町の皆さまのご健闘を心からお祈り申し上げます。

東京小長井会は、今年も全体の親睦を図っていくとともにグループ活動による親睦会等も開催し、今年もふるさと小長井との交流を大切にして活動していきたいと思えます。

最後に、ふるさと小長井町の一層のご発展と、小長井町の皆さま及び東京小長井会の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



# 第4回定例議会



## 合併前最後の定例議会

平成16年第4回定例議会が、12月14日(火)から22日(水)まで9日間の会期で開かれました。

町長から諸情勢の報告のあと、一般質問が4人から8件、専決処分承認や決議案など3件、条例改正や補正予算、決算認定などの議案24件が上程されました。

### 一般質問

- 自治組織について
- 自治組織結成案を行政サイドから発議する考えはないか。
- 組織結成のための資金をどう考えるか。
- 自治組織のNPO法人化についての考えは。
- 1市5町の合併に伴う諸問題について
- これまで各首長間で協議されたスケジュールと内容は。
- 協議会での協定項目の報道方法や内容の理解度をどう判断しているのか。
- 合併までにぜひ実現したい政策を聞きたい。
- 新諫早市の構想と現小長井町の対応について
- 地域審議会委員の任命と選任方法は。
- 周辺地振興策と文化伝統芸能保存継承をどう考えているのか。
- 小長井町振興公社は市の公社として

引継ぎ運営されるのか。

●地域自治について

●支所機能(残る課や人員規模、決裁権と予算見通し、施設・機械器具の処分)はどうなるのか。

●地区行政(納税班制度、刊行物配布、区長と新自治会長の違い、自治会への補助金額、区と町との契約、民地の公共物、地縁団体設立への指導)はどうなるのか。

●現行の行事等の今後の見通しと、各種団体の連絡会や協議会を設置する考えはないか。

●各種基金と債務の状況について

●1市5町の基金と債務の現在高はどうなっているのか。

●社会福祉協議会善意銀行の現在高と利用規則、他市町の状況は。

●合併後新市に引き継ぐ事業について

●下水道、集落排水、ほ場整備事業等は現在の計画通り新市に引き継ぎ実施されるのか。

●各地区からの大小様々な要望の引き継ぎはどうなるのか。

●生涯学習大会やふるさとまつりはどうなるのか。

●本町独自の地域振興補助金は継続されるのか。

●家畜排泄物法施行後の畜産農家対応について

●本町における法適用農家の対応はどうなっているのか。

●法適用外で町の補助事業を実施した件数は。

●長崎新幹線の着工と並行在来線の取扱いについて

●本町は国県に対しどのような対応をしたのか。

●平成8年に要望している8項目についての県の対応状況と実行にかかる確約書の必要性は。

### 専決処分

【補正予算会計】

●一般会計(第5号)

●新世紀水産業育成事業費補助金等2,730万3千円を追加し、予算総額42億3,505万1千円に。

### 議案

【条例等】

●特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部改正

●町長の給料月額(1月期分)を減額。

●小長井健康センターの設置及び管理運営に関する条例の制定

●健康センターの設置や管理運営に必要な事項を制定。

●小長井町公園管理条例の一部改正について



合併後、周辺地域の振興へも配慮した均衡ある新市建設がなされることを強く要望する「新市建設に関する決議案」が全会一致で採択される。

- ・山茶花高原に観覧車が設置されたことなどに伴う利用料金の改正。
- 小長井町法定外公共物管理条例の制定について
  - ・道路法や河川法などの適用を受けない土地や施設等の財産の管理を規定。
- 小長井町下水道整備基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止
  - ・市町村合併に伴う廃止。
- 小長井町スポーツ振興費貸付基金条例の廃止
  - ・市町村合併に伴う廃止。
- 長崎県市町村総合事務組合からの脱退について
  - ・市町村合併に伴う脱退。
- 県央地域広域市町村圏組合からの脱退について
  - ・市町村合併に伴う脱退。
- 県央地域広域市町村圏組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う財産処分について
  - ・市町村合併に伴う財産処分。
- 県央県南広域環境組合を組織する地方公共団体の数の減少とこれに伴う規約の変更について
  - ・市町村合併に伴う組合組織等の改正。
- 県央広域圏西部地区塵芥処理一部事務組合への加入について
  - ・市町村合併に伴う加入。
- 長崎県南部広域水道企業団への加入について
  - ・市町村合併に伴う加入。
- 北高地区給食・衛生組合の解散について
  - ・市町村合併に伴う解散。
- 北高地区給食・衛生組合の解散に伴う財産処分について
  - ・市町村合併に伴う財産処分。
- 長崎県市町村土地開発公社定款の変更について
  - ・市町村合併に伴う定款変更。
- 県央地区一市五町合併協議会の廃止について
  - ・市町村合併に伴い2月28日で廃止。
- 諫早市多良見町森山町飯盛町高来町小長井町介護認定審査会の廃止について
  - ・市町村合併に伴う廃止。
- 平成15年度小長井町各種会計歳入歳出決算の認定について
  - 【決算認定】
  - 一般会計(第6号)
    - ・合併準備負担金や自治振興補助金等の追加、園芸ビジョン21対策事業費補助金等の減額など差引1,697万5千円を追加し、予算総額42億5,202万6千円に。
  - 国民健康保険特別会計(第4号)
    - ・診療報酬給付金ほか2,864万8千円を追加し、予算総額10億9,818万8千円に。
  - 老人保健特別会計(第3号)
    - ・医療費給付費5,000万円を追加し、予算総額8億6,046万7千円に。
  - 介護保険特別会計(第3号)
    - ・介護保険認定調査員報酬ほか70万円を減額し、予算総額3億9,321万1千円に。
  - 簡易水道事業特別会計(第3号)

## その他

- 下水道整備事業に伴う水道管布設替工事費ほか463万3千円を減額し、予算総額2億5,695万円に。
  - 公共下水道事業特別会計(第2号)
    - ・下水道管渠工事費及び処理場工事費など1,460万円を追加し、予算総額4億7,237万円に。
  - 農業集落排水事業特別会計(第3号)
    - ・工事請負費や補償費など611万9千円を減額し、予算総額4億7,597万9千円に。
  - 【請願】
    - 教育基本法の早期改正を求める意見書の提出を求める請願
  - 【決議案】
    - 新「諫早市」建設に関する決議(案)について
      - ・新市において、中心部のみに施策の重点を置くことがないように要望。また、本町が取り組んできた重要課題・諸懸案事項についても、引き続き優先施策として取り組まれることを要請。
- このほか、第1日目に全員協議会、第3日目に各常任委員会、第7日目と第8日目の午前に決算特別委員会、第8日目の午後に各常任委員会、第9日目に市町村合併調査特別委員会と全員協議会が行われました。
- 議事の結果とくわしい内容については、「小長井町議会だより」または、小長井町図書館で「小長井町議会事録」をご覧ください。

11月25日(木)、飯盛町コミュニティ会館において、第23回

県央地区合併協議会が開催されました。議事では、継続中であった市章が決定され、前回時間の都合により未報告となっていた7件と新たに4件の全11件が報告されました。

主な内容は次のとおりです。

■報告事項■

①諫早市「市章」の選考について

◆デザインの趣旨

諫早市の「い」をモチーフに、諫早市の調和する美しい自然風景と元気に響きあう市民の心、未来に飛躍する諫早市の姿を表現。

◆審査の講評

- ・諫早市の頭文字「い」を6つの輪(1市5町)で構成。単純な「い」をモチーフに、美しい形でまとまりがある。
- ・安定感と躍動感の双方を表現している。
- ・6つの輪は広がりがあり、限りなく発展する姿が感じられる。
- ・両側の輪が、合併にあたり手を取り合っている姿にも見える。
- ・中央の白地部分は、長崎県の頭文字「N」にも見て取れ、長崎県の中央に位置する諫早市を象徴できる。
- ・繊細で洗練されたデザインは、未来的な創造都市をイメージさせることができる。



新市の「市章」が決定

合併協定書において、「合併時に調整」または「合併までに調整する」となっていた事項等について、協議・調整された内容を報告。

【7月12日報告継続分】

①町・字の区域、名称に関すること：協定第1号

継続となっていた森山町分の取扱いを報告。字の「名」を削

除する。

【前回10月12日未報告分】

⑩環境衛生に関すること(その2)：協定第45号

可燃ごみの分別は、現諫早市の8種類分別(森山町のみ生ゴミは堆肥化)とし、プラスチック容器包装、白色トレイ、発泡スチロールの分別は廃止。

資源物回収及び家庭用生ゴミ処理機器購入費については、現諫早市の制度を基準に継続。新聞・チラシ・雑誌・段ボール・古布・牛乳パックの団体回収に対する補助額は2〜5円/kg。生ゴミ処理容器には購入価格の1/2、電気式生ゴミ処理機には1/3〜1/4を補助(限度額は2万円)

斎場・火葬場の使用料は2年据え置き、その後3年で小ヶ倉斎苑の料金に統一。(15歳以上1,200円↓12歳以上1万円となる)

⑪水産業に関すること：協定第48号

漁港施設の管理は現行どおり継続して地元漁協に業務委託し、委託料を統一。(本町には該当施設なし)

⑫開発管理に関すること：協定第51号

環境や景観の保全を目的に制定された条例や要綱を現諫早市の条例を基本に調整。(事前協議対象面積は都市計画区域外で5,000㎡以上↓1,000㎡以上となる)

⑬公営住宅に関すること(その2)：協定第53号

入居者選考の方法を統一。(市報、市ホームページ、ラジオ等で年4回公募)

⑭学校教育に関すること(その2)：協定第58号

奨学金貸付制度を統一。貸付額は月1〜2万円、償還期間は貸付期間の2倍以内で無利子。現在本町には制度無し。

⑮生涯学習に関すること(その2)：協定第59号

成人式の場所と日程を調整。開催日は成人の前日(日曜日)。第1回は平成18年1月8日(日)午後、小野体育館にて。

【新規分】

①組織及び機構に関すること：協定第11号

別図のとおり

②町内会、自治会、行政区の取



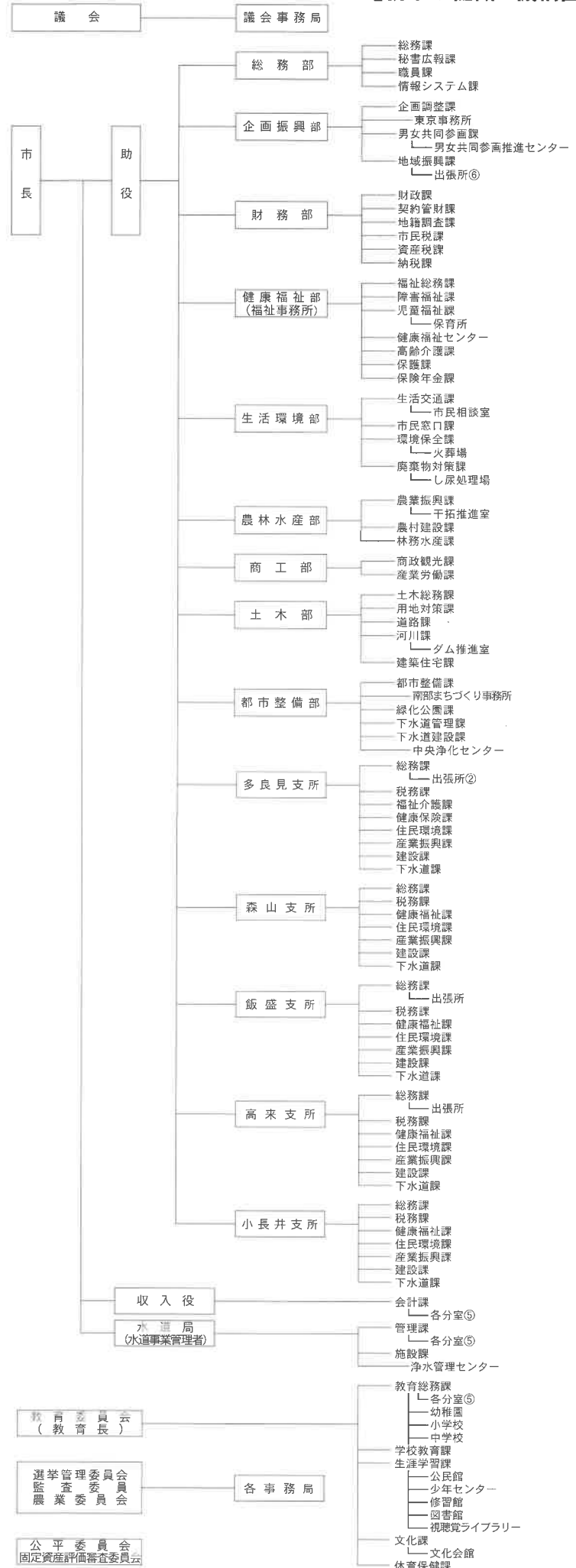
**扱いに関すること…協定第17号**  
自治会制度へ統一し、特別職としての区長制度は廃止する。  
行政からの補助は現諫早市の事務助成金と事業助成金を統合した制度とし、基本額と加入世帯数割を組み合わせて算出する。

**③環境衛生に関すること（その3）…協定第45号**  
ごみ袋のサイズと形態については、住民アンケートを参考に新市で作成する。価格は40Lサイズを25円で統一（3年間は急

激な負担緩和のため20円）。  
**④体育に関すること（その2）…協定第61号**  
スポーツ振興補助金は、激励金に統合し廃止。（現在本町は旅費宿泊費等の7割を補助↓5千円〜3万円の定額激励金となる）  
スポーツ振興費貸付基金は廃止する。



【新市の組織・機構図】





# 平成16年を振り返る

## 【1月】

- 4日 成人式。新成人68人が出席し大人の仲間入り。
- 5日 年頭を飾る消防団出初め式。
- 18日 合併についての意思を問う住民投票、「すぐに合併」が過半数。
- 30日 古賀町長辞職。5期17年間の大役を退任。

## 【2月】

- 1日 第16回生涯学習研究大会。希望の町づくりを目指して。
- 8日 北高来郡スポーツ講習会。伊藤孝浩監督を講師に。
- 22日 長里小学校第24回駅伝大会。創立131周年を祝う。
- 24日 12代町長に山下勝紀氏が初当選。3月1日から就任。

## 【3月】

- 7日 大久保地区コミュニティセンター落成式。賑やかに完成を祝う。
- 9～18日 平成16年度第1回定例議会。合併協議会への復帰を議決。1市5町で再スタート。
- 9日 土井勝義氏が助役に就任。

## 【4月】

- 8～15日 町内6カ所で市町村合併住民説明会開催。
- 19日 町内小・中学校合同潮干狩り。7校から720人が参加。
- 28日 県央地区一市五町合併協定調印式。
- 29日 山茶花高原開き。絶好の風揚げ日和に。
- 下旬 経塚の地上標識発見。川内の称念寺が保存。

## 【5月】

17日 県知事へ市町村合併のための廃置分合を申請。

## 【6月】

- 22～24日 6月定例議会。町長が9項目の所信を表明。
- 25日 赤木の田植え。町内の小学生75人が泥まみれで体験。
- 30日 小長井浄化センター通水式。安全で円滑な施設の稼動を願う。







【7月】

11日 第17回東京小長井会開催。本町から13人が上京し大賑わい。

11日 第20回参議院議員通常選挙。

11日 民主党公認新人の犬塚直史氏が当選。

12日 第20回合併協議会開催。本町文化ホールにて。

14日 県央地区1市5町合併の総務大臣告示。法的に承認。

【8月】

1日 第24回消防放水競技大会。優勝は第1分団。

4日 社会福祉協議会合併調印式。新市発足に備える。

22・29日 第49回北高来郡郡民体育大会。最後の郡体は惜しくも総合2位。

【9月】

7日 台風18号襲来。町中に爪跡を残す。

15・17日 9月定例議会。田井原地区の土地改良事業策定を上程。

28・29日 第53回県青年大会で軟式野球優勝。11月の全国大会に出場。

【10月】

10日 合併前最後の町民体育祭。雨天のため中止となる。

13日 柳新田で赤米の収穫。

町内の小学生75人が収穫の苦勞と喜びを体験。

24日 山茶花高原で秋のイベント開催。

仮面ライダー剣（ブレイド）に子どもたちから熱い声援。

【11月】

3日 ふるさとまつり開催。合併協議会からの支援もあり盛大に開催。

11日 第4回北高来郡社会福祉大会を本町で開催。

郡内の社会福祉関係者が集結。

21日 第14回山茶花ロードレース大会。

県内外から1,200人が参加し健脚を競う。

飯盛町で第23回合併協議会。新市章が決定する。

【12月】

14・22日 12月定例議会。合併前最後の定例議会。

17日 ふるさとうまか便発送。まちの産物を各地へ発送。

19日 第38回町内一周駅伝大会。師走の町に声援が飛び交う。

21日 本場中国の楊琴を演奏。孔子の里から趙勇さんが来町。





中学生からお礼の花束を受けとる黒木さん

## 人間刑事、黒木警視長の 里帰り講演会

12月3日(金)文化ホールにおいて、牧名出身の黒木正一郎さんによる講演会が開催されました。

黒木さんは、警視庁課長や池袋警察署長などを歴任され、数々の凶悪犯罪に立ち向かい解決され、現在は豊田自動織機の顧問として活躍されています。

この日は、午前中シルバー大学講座で老人の方を対象に「故郷に感謝の意をこめて」と題し、午後は中学生とPTAを対象に「人間刑事の人生学」と題した演題により、これまでの経験をもとにそれぞれに適応した内容と話し方で、2回にわたる講演をしていただきました。



最優秀賞を受賞した矢竹大法さん

## 北高「少年の主張」で 矢竹君が最優秀賞

11月28日(日)、第2回北高来郡「少年の主張」が、森山町中央公民館で開催されました。

郡内の各小中学校から選ばれた代表の児童生徒が壇上へ上がり、それぞれの主張を堂々と発表しました。

本町からは、村永茜さん(長里小6年)、中島雄大さん(小長井小6年)、池田睦美さん(遠竹小6年)、矢竹大法さん(小長井中3年)の4人が出場し、「彼の死が僕に教えてくれたこと」を発表した矢竹さんが、中学生の部で最優秀賞を受賞しました。



募金を役場に届けてくれた生徒会の皆さん

## 被災者のみなさんに 自分たちで何かできることは...

家屋の倒壊や死傷者、道路の破損など甚大な被害をもたらした新潟県中越地震。これにより多くの方々が避難生活を余儀なくされています。

小長井中学校では、生徒会の自発的な活動により、朝から校門の前に立ったりホームルームなどで生徒や教職員に呼びかけ、募金活動を行いました。

11月19日(金)、集まった義援金約2万円とメッセージを生徒会の代表4人が役場に届けてくれました。

また、小長井町においても役場、文化ホール、社会福祉協議会の3カ所に義援金箱を設置し、多くの皆さまからご協力いただきました。

集まった義援金は併せて162,552円で、12月16日に送金されました。ご協力ありがとうございました。



火入れ式の神事

## 最新のゴミ処理施設稼働開始

12月4日(土)、県央県南広域環境組合が建設を進めていた、2市15町の可燃物ゴミ処理施設「県央県南クリーンセンター」の火入れ式が行われました。

センターは平成14年度に着工され、総事業費147億円、300t/日の処理能力となっており、約1,200度の高温でゴミをガス化し発電できる最新鋭の施設です。

今後は試運転や各種機器の調整、性能試験などが続けられ、4月から本格稼働することになります。

なお、本町で委託収集されているゴミは、2月1日から試運転用として、受け入れ開始となる予定です。

▶ 齊にスタートする選手たち(6年生)



▶ 大会に出場した本町からの選手たち



Heart full town news

## 1200人が健脚を競う

11月21日(日)、県内外から約1,200人が参加し、第14回山茶花ロードレースが開催されました。

町内小・中学校の上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 小2男子①山口允人(遠竹小)
- 小1女子④山口詩織(長里小)
- 小3女子⑤松本紅莉(小長井小)
- 小4女子②山口笑佳(遠竹小) ④東聖佳(小長井小)
- ⑤森琴美(遠竹小) ⑥黒田優紀(小長井小)
- 小5女子④渡部美香(遠竹小)
- 小6女子②黒田真璃亜(小長井小)

▶ 大会に出場した小長井支部の剣士たち



▶ 優勝した井崎Aチームの皆さん



## 恒例、勤労感謝の日の 少林寺拳法飯盛大会

11月23日(火)、第16回少林寺拳法スポーツ少年団飯盛大会が、飯盛東小学校で開催されました。本町からもたくさんの拳士が参加し、好成績を収めました。

成績は次のとおりです。(敬称略)

- 【単独演武】 ■見習いの部①田川星 ■初段以上の部①佐藤智恵②清水美花③久米綾太
- 【組演武】 ■3級以上の部①森祥真・山口拓人②田川慎太郎・矢竹一誠③清水美花・清水廣子
- 【乱捕】 ■小学2年の部②山口允人 ■小学3年の部②山口笑佳③森琴美 ■小学5年の部①清水廣子③田川慎太郎
- 小学6年の部③江口美樹 ■中学生の部②佐藤智恵

## お年寄りの熱い戦い、 ゲートボール大会

11月24日(水)、老人クラブ対抗ゲートボール大会が町民グラウンドで開催されました。

町内の各老人クラブから16チーム120人が参加しました。各チームの選手は郡大会への出場をかけて、慎重にボールを打ち、元気な声で競技を進めました。

結果は次のとおりです。

- ①井崎Aチーム、②農場チーム、③田原Aチーム
- この上位3チームが、1月に高来町で開催される郡大会へ出場します。



退任式及び委嘱状伝達式の様子

## 民生委員・児童委員は、地域住民の強～い身方

12月1日(水)、役場会議室において、民生委員・児童委員退任式及び委嘱状伝達式が行われました。

今回の改選により、新宮富男さんと森春義さんが退任され、新たな委員となられた中村忠司さんと小柳忍さんを含む全14人の方へ、厚生労働大臣と県知事からの委嘱状が伝達されました。

委員の任務は、誠意と奉仕の精神のうえでなされる大変なお仕事ですが、児童福祉の向上と民生活動の推進のためにご活躍をお願いします。

今回、委嘱を受けられた委員の方々は、次のとおりです。(敬称略)

氏名 (電話番号)	担当地区
○中村 忠司 (34-3468)	釜一・二地区 [新規委嘱]
○江頭 敏雄 (34-3992)	遠竹、柳南、黒仁田
○中村 満子 (34-3140)	築切、井崎一・二
○藤山 晴子 (34-2211)	井崎三・四
○竹口 忠雄 (34-2026)	小川原浦一・二・三
○中尾 信子 (34-2019)	小川原浦四・五、新田原 (副会長)
○山口 文雄 (34-2665)	田原一・二、みさかえの園 (副会長)
○田崎 大作 (34-2702)	田原三、広川良、古場 (会長)
○小柳 忍 (34-3246)	牧一・二・三 [新規委嘱]
○浦田 妙子 (34-3051)	足角、打越、川内
○田島 正仁 (34-3201)	船津、田代
○田川 康英 (34-3651)	尾ノ上、大久保
○松本富士子 (34-3238)	町内全域 (主任児童委員)
○永瀨ひとみ (34-2757)	町内全域 (主任児童委員)

※委員の任期は、平成16年12月1日から平成19年11月30日までとなります。



多くの参加者で会場が一杯に

## 柔道を通じて健全な心身を育てる

12月12日(日)、中学校体育館で第29回小長井町青少年健全育成柔道大会が開催されました。

県央地区や島原市、鹿島市、太良町などから約460人の小・中学生が参加し、熱戦を繰り上げました。

本町の上位入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- 小学3年生①末永健志 ■小学5年軽量③児島龍樹 ■小学6年軽量③中島雄大 ■中学1年50kg未満①中島大輔 ■中学2年65kg以上75kg未満③山口英樹 ■中学生女子③佐藤智恵



体験学習をインタビューする体験学習

## 働くことの厳しさと喜びを体験

11月24日(水)、小長井中学校2年生85人が町内29の事業所や店舗で職場体験学習をしました。

生徒たちは自分たちで選んだそれぞれの職場に朝から出勤し、1日の業務を体験することで、地域の人々と交流しながら、郷土産業への理解を深め、働くことの喜びと厳しさを学びました。

役場でケーブルテレビの業務を体験した田中里沙さんと中村亜弥さんは、各職場で働く生徒たちのインタビューや画像の編集などをして、自主放送の番組作成に挑戦しました。

# おめでとございます

## 新成人者名簿 (敬称略)

成人式は、1月4日文化ホールで行われます。

名簿に記載がない人も当日受け付けます。(この名簿は中学校卒業生名簿及び住民基本台帳から調査したものです。)

くわしくは、教育委員会 (TEL34-2201) へ。

### 【遠竹地区】

(12人)

荒平 竜二  
重松 康弘  
新宮 寿弘  
鶴田 裕樹  
鶴田 満徳  
中村 恭介  
石井 さやか  
江頭 香織  
鶴田 祥子  
鶴田 美佐子  
土井 裕子  
中村 理絵

### 【井崎地区】

(17人)

川井 大介  
月元 俊昭  
野中 保志  
原田 景平  
東 正明  
平古 啓太  
井上 真美  
大瀬 美由紀  
佐藤 美幸  
新堂 寿子  
高上 舞子  
種川 彩子  
寺田 綾  
永渕 奏子  
花木 瑞穂  
原田 絵梨香  
中村 美恵

### 【小川原浦地区】

(29人)

池田 賢治

岩藤 太  
尾崎 裕志  
佐藤 克弘  
高橋 秀治  
高畑 裕  
田川 孔明  
田川 卓幸  
鶴田 篤司  
原口 竜介  
平田 祐介  
増山 雅之  
森 英史  
山崎 崇  
井出 和歌子  
茨木 亜由美

梅林 真理  
尾崎 芳美  
木下 めぐみ  
黒岩 明夏  
酒井 友美  
中島 しおり  
野口 恵里香  
原田 智佳  
原田 望  
藤川 響子  
毎熊 香代子  
森 千夏  
山崎 渚

### 【田原地区】

(11人)

植木 義己  
柴原 真人  
田川 弘道  
山口 了英  
吉岡 健太郎  
城谷 優子  
中村 美恵

西村 那美  
林 さやか  
松本 純子  
山口 和子

### 【牧地区】

(4人)

一ノ瀬 めぐみ  
岸川 廣美  
北口 恵子  
牧本 智恵

### 【長里地区】

(16人)

梅本 勝太  
川野 多可志  
木下 将太  
新宮 諭志  
馬渡 康宏  
本村 隆信  
山口 徹  
吉次 敦  
川野 聡子  
小柳 明日香  
野副 有希  
松本 奈津子  
森 麻美  
山口 敦子  
横田 望  
吉次 美佳

### 【みさかえ地区】

(3人)

牧山 優  
宮崎 まどか  
山川 裕美

計92人

## 名古屋小長井会から



▲今回、名古屋小長井会に参加した皆さん

### 『名古屋小長井会の 開催にあたって』

名古屋小長井会実行委員長

合中 正則

晩秋の候、朝夕に冷え込んで参りました。小長井の皆様初めてお目にかかります。私は井崎出身の者でございます。

このたび、第3回目の名古屋小長井会開催にあたり、小長井町助役の土井様のご臨席をいただき有難う御座いました。土井

様のお話で慣れ親しんでまいりました北高の地名が無くなり、1市5町の合併により大きく町政が変動する場合も考えられませんが、いつまでも変わらぬ故郷の小長井があたたかく迎えて下さる様願っています。

名古屋小長井会としましては、故郷の小長井を通じて遠く離れた土地で生活しながら根を張り、地域との交わりの中に故郷を思う気持ちをそれぞれが感じながら、年1回この会で集い

親御さんや親類友人との思い出話など近状を語らい故郷の匂いを嗅いで楽しい1日を過ごすことにより、明日への活力と生きがいを持って暮らせるようにとの思いでこの会を発足し、活動しております。

最後になりますが東京や大阪方面からもご出席いただき、会が盛大に出来ました事を報告しお礼の挨拶とさせていただきます。

平成16年11月

税金

## 税務署からのお知らせ

諫早税務署

☎0957-22-1371 ☑http://www.nta.ne.jp/

### ■還付申告は早い提出で早い還付を

平成16年分の所得税の確定申告に関する税務署での相談・申告受付は「2月16日」からですが、還付を受けるための申告は1月から受け付けます。

この申告を早めに提出すると、税金の還付も早くなります。3月になると混雑し支払いまでに1カ月から2カ月程度かかることがあります。

なお、申告書は郵便等でも受け付けています。

### ■税務署へのご来場は公共交通機関で

例年、確定申告期間中には60台程度の駐車スペースを確保していますが、本年度は20台程度のスペースしかありません。

来署される際には、最寄りの交通機関をご利用いただき、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

### ■法定調書の提出は1月31日までに

法定調書の用紙は、税務署の窓口でお受け取りください。また、国税庁のホームページ「税務手続きの案内→その他(法定資料関係)」からも印刷できます。

啓発

## 2月7日は北方領土の日

長崎県総務文書課企画調整班

☎095-826-2522 ☎095-820-5590

歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方4島は我が国固有の領土です。戦後35年を経過した今日、なおロシアの不当な占拠下にあります。

来る2月7日には25回目の「北方領土の日」を迎えます。

北方領土問題に対する国民の理解を更に深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図るため、各種広報や署名運動等が実施されますのでご協力ください。

相談

## 職場のトラブルでお困りの方へ

長崎労働局総合労働相談センター ☎095-846-6344

☑http://www.nagasaki.plb.go.jp/

個々の労働者と事業主との紛争の解決手段としては裁判がありますが、それには多くの時間と費用がかかってしまいます。

長崎労働相談局ではそういった個別労働紛争について、職場慣行を踏まえた円満な解決をするため、個別労働紛争の未然防止や、無料で迅速な解決を目的とした援助サービスを提供しています。お気軽にご利用ください。

●県内4カ所の総合労働相談コーナーでの相談・情報提供(諫早総合労働相談センター☎26-3310他3カ所)

●労働局長による助言・指導

●紛争調整委員会によるあっせん

募集

## ちびっ子探検学校 ヨロン島

(財)国際青少年研修協会

☎03-3359-8421 ☎03-3354-2207

〈第29回〉

## ちびっこ探検学校 ヨロン島

小学生のための国際交流



2005年3月27日(日)~4月2日(土)

6泊7日

■参加条件 健康でルールを守り、仲間を大切にできる小学2~6年生

■申込期限 3月7日(月)

■定員 400人

■費用 106,000円(長崎出発時)

健康

## 健康テレフォン

長崎県保険医協会

☎095-826-5511

### 【1月のテーマ】

- (月)おもちをのどに詰ませたとき
- (火)コルセットの上手な使い方
- (水)子どもの救急シリーズ その①発熱
- (木)冬のあなた・お肌のお手入れは大丈夫
- (金)歯がしみる
- (土・日)生理が受験に重なりそうになったら
- (祝日)前日のテーブ

お礼

## ありがとうございました

寄付や香典返しへのお礼

### 【社会福祉協議会へ金一封】

#### ●香典返し

- 故 原田 クニ様
- 遺族 森 愛様(小川原浦二)
- 故 古賀 タマ様
- 遺族 古賀 純次様(小川原浦四)
- 故 古賀 テキ様
- 遺族 古賀 鐘男様(牧三)
- 故 山口 吉雄様
- 遺族 山口キクヨ様(足角三)
- 故 栗本マユミ様
- 遺族 栗本 武義様(井崎一)
- 故 森 キミ子様
- 遺族 森 均様(牧一)

## 管内の交通事故発生状況

11月末現在	発件数	死者数	傷者数
諫早市	755	5	1,051
前年比	-45	-4	-16
森山町	47	0	74
前年比	+4	±0	+13
高来町	47	2	71
前年比	-10	+2	-16
小長井町	17	0	24
前年比	-3	±0	+1

### ■1月中の交通事故巡回相談

1月26日(水) 10時~16時

諫早市役所にて

長崎県交通安全対策課

☎095-826-4421

# くらしの情報

Living Information



## 人のうごき

16年11月末（前月との比較）

■人口	6,678人	(+ 9)
男	3,024人	(+ 3)
女	3,654人	(+ 6)
■出生	2人	(- 3)
■死亡	6人	(- 2)
■転入	20人	(+ 2)
■転出	7人	(- 9)
■世帯数	2,474戸	(+ 5)

## 公共施設の電話帳

小長井町役場 (代)	3 4 - 2 1 1 1
文化ホール	3 4 - 2 2 0 1
山茶花高原ピクニックパーク (ハーブ園)	(代) 3 4 - 4 3 3 3
さざんか会館	3 4 - 2 9 6 6
おがたま会館	3 4 - 3 0 3 4
築切公民館	3 4 - 2 4 6 0
井崎公民館	3 4 - 3 3 0 8
小川原浦公民館	3 4 - 2 0 3 2
長戸公民館	3 4 - 2 2 6 4
牧公民館	3 4 - 3 1 0 3
足角公民館	3 4 - 3 5 2 7
川内公民館	3 4 - 2 4 0 0
船津公民館	3 4 - 3 3 7 2
田代一公民館	3 4 - 2 4 0 5
田代二公民館	3 4 - 2 0 3 1
小長井駐在所	3 4 - 2 2 6 6
長里駐在所	3 4 - 2 1 5 3
消防二分団詰所	3 4 - 4 2 0 8
消防三分団詰所	3 4 - 2 9 3 3
消防四分団詰所	3 4 - 2 1 4 6
消防五分団詰所	3 4 - 3 1 5 8
消防六分団詰所	3 4 - 3 1 0 6
消防七分団詰所	3 4 - 3 1 0 7
小長井中学校	3 4 - 2 0 0 3
小長井小学校	3 4 - 2 0 0 2
遠竹小学校	3 4 - 2 0 4 5
長里小学校	3 4 - 2 1 0 2

申請

## 入札（見積） 参加希望業者は申請を

諫早市契約管財課  
☎0957-22-1500内線3393~3395

平成17・18年度「建設工事」・「業務委託（コンサル等）」・「物品購入など」入札（見積）参加者の資格申請を受け付けます。

■受付期間 3月1日（火）～3月31日（木）

■要領・申請書配布 2月1日（火）～関係書類などは早めに準備して正確な申請書を提出してください。

募集

## 甲種・乙種防火管理者 資格取得講習会

県央地域広域市町村圏組合  
☎0957-22-0119

■日時 2月3日（木）・4日（金）  
8時30分～16時10分  
（甲種：2日間、乙種：3日のみ）

■会場 愛野町公民館

■定員 100人

■受講申込期間 1月11日（火）～26日（水）定員になり次第締切

■申込み先 諫早消防署（☎22-0119）、大村消防署（☎52-4138）、小浜消防署（☎74-3231）

募集

## 諫早修習館（学生寮） 利用者募集

諫早市生涯学習課  
☎0957-22-1500（内線3931）

■対象者 新諫早市となる地域に1年以上居住している人の子で、東京周辺の大学・短大・専門学校・各種学校（大学院は不可）などに通学する人。応募の際に大学等が決まっている必要はありません。

■募集人員 男子：9人、女子：3人

■利用期間

1・2年生（3年生以降は利用不可）

■申込方法 1月4日（火）～28日（金）に諫早市生涯学習課備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上提出。

募集

## 県立盲学校 園児・生徒募集

長崎県立盲学校  
☎095-882-0020 ☎095-882-0021

平成17年度の幼稚部園児・高等部生徒を募集します。

■対象者 ①幼稚部…平成11年4月2日～平成14年4月1日生まれで視覚に障害がある幼児、②高等部（普通課程とあん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師を養成する専攻科の課程）…両眼の視力が0.3未満または視力以外の視機能障害が高度な方。

■願書受付期間

①2月7日（月）～3月4日（金）

②第1次2月8日（火）～14日（月）

第2次3月17日（木）～23日（水）

※幼児や児童生徒の教育相談も随時受け付けています。

募集

## 岡田甲子男記念 奨学生募集

（財）岡田甲子男記念奨学財団  
☎0956-24-0010 ☎0956-24-0071

経済的な理由で修学が困難な方に奨学金を貸与し、進学を援助します。

■対象者 ①大学生（大学院）②短大生（高専）③専修生（高卒）の新入学生で奨学生としてふさわしい人物、保護者が県内に有する者を原則とする。

■募集期間

2月21日（月）～4月30日（土）

■貸与月額 ①②46,500円、③41,000円（毎年3カ月分ずつ4回貸与）

■返還方法 貸与終了6カ月後から、貸与期間2年以内の人は5年以内に、それ以外は10年以内に返還（利息なし）

募集

## 諫早コンピュータ・ カレッジ学生募集

いさはやコンピュータ・カレッジ  
☎0957-25-2131

■受付期間 第1期1月17日（月）～2月1日（火）、第2期2月14日（月）～3月2日（水）、第3期3月7日（月）～28日（月）

## ぼくの わたしの 新年の抱負

小長井小4年

「抱負」

深川 活水

「勇気を出して今年こそは」



「ああ。体育だ。いやだなあ。」私はいつも体育の時間になるとすごく暗い気持ちになります。なぜかと言うと体育が大の苦手だからです。運動会やマラソン大会など体育に関係する行事は全て苦手です。でも私はその苦手な体育で「今年こそはちょう戦しよう。」と思う運動を見つけました。それは上りぼうと高とびです。「ちょう戦しよう。」と思った事はあるけれど、こわがってしまいついついいつも後回しにしていました。けれどみんなが上りぼうをするする上で行く様子や高いゴムをピョンピョンとんで行く様子を見ていると気持ちよさそうで「私もちょう戦したいな。」と思うようになってきました。なので私は学習面で「今年こそは上りぼうと高とびにちょう戦しよう。」と思ったのです。

私は学校生活の中でも「今年こそは。」と思う自分の悪いところを見つけました。それは、しせいが悪いところです。どうしてもせ中が曲がってしまいしせいが悪くなってしまっていました。その事で先生からも何回も注意されていました。私は目が悪いので「しせいをよくして目はなそう。」と思っていたけれど、それがなかなかできませんでした。でも今年こそはせ中をまっすぐのばし、しせいをよくして気をひきしめ色んな事にちょう戦したいです。

僕はこの1年間を振り返ってみると、自分の生活態度で気になっているところがありました。それは「その場に応じた言葉使い」ができていなかったことです。自分では気をつけているつもりなのですが、おもわず先生や目上の方に友だちのように話してしまうことが何度もありました。その時はあまり気にせず、「次から直せばいいや。」と軽い気持ちでやりすごしていました。

僕たち中学3年生は、高校受験を目前にひかえています。高校受験にはもちろん面接の試験があります。そこで注目される1つは言葉遣いです。普段から正しい言葉遣いができていないと、大事な場面で大きな失敗をしてしまうかもしれません。また、これから生きていく中で、きちんとした言葉遣いはより良い人間関係を築くためにとても重要なものです。

これから僕は中学校を卒業、そして高校へ進学と、一步一步大人へ近付いていきます。そのためには、「次から直そう」ではなく「今直そう」と思い、言葉遣いを正しくしていこうと思います。

小長井中3年  
池田 宏悦  
「去年の反省と  
新年の抱負」

「抱負」



読書感想文で

最優秀賞を受賞

小学生の読書意欲を高め、豊かな感性を育むことを目的に「第33回県読書感想文コンクール」が昨年の夏休み期間を中心に実施されました。

このコンクールには県内314校から8,327人が参加、町内から「オーレ!」このころのストライカー」を読んだの感想文を応募した、小長井小学校の陣内慶大くんが、小学校3年生の部で見事最優秀賞に選ばれました。



▲最優秀賞を受賞した陣内慶大くん



# 黄心樹会

おがたまのき



(順不同)

## 〔短歌〕

何時い時つしかに紅葉も過ぎて雲仙は  
寒々として秋は閑けゆく

矢竹 典子

同じ世に生きて眺むる月ひとつ師  
走の空の被災地いかに

矢竹 典子

行く秋の名ごり惜しむか山里は紅  
葉すぎゆき木々の色あせ

石原 昌子

ひととせの月日すぎ行き年の瀬を迎  
えて思うしあわせ多きを

石原 昌子

小庭辺を紅そめて山茶花の枝もた  
わに咲き匂いおり

徳永 豊子

椿咲く小春日和の福島路短歌をよ  
みし叔母みまかりぬ

徳永 豊子

白菜の苗をもらいて植えつけし腰  
の痛さもいつしか忘る

平田富美子

エンドウの芽もせいぞろい、いき  
いきと時間を忘れて畑の手入れ

平田富美子

あれこれとやる事多き年の瀬に障  
子張りかえ心やすらぐ

吉次 ツヤ

納屋のすみ孫の大事な小鳥かご今  
は忘れて二児の母親

吉次 ツヤ

## 長里小5年

### 〔抱負〕 横田 航也

#### 「新年の抱負」



ぼくは、今年6年生になります。6年生は小学校のリーダーとしての存在です。ぼくたちがしっかりしないとイケません。そのためには2つのことが必要です。1つ目は勇気です。6年生は人前に出たり、話をしたりするからです。勇気を育てるためには、いっぱいはじをかくことが大事だと思います。そして、今からでも人前に立つことを進めれば勇気は育つと思います。2つ目は学校を動かす力です。学校を動かす力がないということは、6年生としてしっかくだと思います。そのためには、学校の今のじょうたいや守れていないことを一番に考えてしっかく学校を動かしたいと思います。この2つのことを頭に入れてたよりになる6年生になりたいです。

## 〔俳句〕

わが庭のくちなし赤く年のくれ  
すたすたと雨だれ落ちる師走かな

石丸 雪枝

寒の朝九十歳は負けて寝る

木下 静枝

霜も見ず月もなかばの陽気かな

石井 清流

暖冬に老いには恵む日差しあり

石井 清流

日曆に追いかけてられて年のくれ  
この年もがけのはずれまで迫つて

中尾 房子

## 〔川柳〕

すきま風ふさいでも寒さしのびよ  
る

石丸 雪枝

怖いのは地震雷火事と台風

石井 清流

国会は三位一体空念佛

石井 清流

### 【会員外からの投稿作品】

#### 〔川柳〕

日本では冬のアナタを制作中

森 春義

北鮮のねつ造怒り増すばかり

森 春義

# schedule



立山 <sup>な お き</sup> 直樹くん (小川原浦一)

H11. 1. 11 生まれ  
(勝彦・明美さんの長男)

☆すきなもの…イチゴ

お誕生日おめでとう

## よろこび・かなしみ

(敬称略・順不同)

### 【おたんじょう】

誕生日	出生者	保護者	地区
11/9	川浪 歩菜	恵一	小川原浦二
11/20	池田 夢飛	昌太	牧一

### 【おしあわせに】

	新郎♥新婦	地区
♥	松本 祐二 貞包由美子	小川原浦一 太良町

### 【おくやみ】

死亡者	年齢	地区
渡部 作男	73歳	柳南
栗本マユミ	66歳	井崎一
田實 弘	59歳	井崎三
藤川 フヨ	85歳	小川原浦一
内川 ソキ	98歳	小川原浦三
竹口 留男	91歳	小川原浦三
中島優香里	80歳	田原二
山口 吉雄	85歳	足角
牧山タヅコ	73歳	修道女会
田川 幹子	67歳	田原一

※個人情報保護のため、届出者等の承諾分について掲載しています。

### 【お詫びと訂正】

12月号の掲載内容の一部に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

- ・P18「お誕生日おめでとう」長男→3男
- ・P18「おたんじょう」福田広志→光志

(下線部を訂正)

4	火	飼えなくなった犬の引き取り (9:00までに役場へ、次は18日)
"	"	平成17年成人式 (10:00~12:00文化ホールにて)
5	水	燃えないゴミ収集日 (8:30までに各地区のゴミステーションへ)
"	"	小長井町消防団出初め式 (9:30~町民グラウンドにて)
6	木	社協心配ごと相談 (13:30~16:30さざんか会館にて、次は20日)
9	日	第30回子ども会寒げいこロードレース大会 (8:30~12:00町民グラウンドにて)
"	"	古紙類リサイクル (古新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・古着) (9:00~12:00長里町民グラウンドストックハウスへ)
"	"	1市5町合併記念バドミントン大会 (9:00~16:00 中学校体育館にて)
11	火	妊婦教室 (9:30~12:00文化ホールにて)
"	"	乳児健診 (13:00~13:15受付、文化ホールにて)
12	水	プラスチック製容器包装収集日 (8:30までに各地区のゴミステーションへ、次は26日)
13	木	リハビリ教室 (9:00~15:00文化ホールにて、次は21日・27日)
"	"	人権相談・行政相談 (10:00~15:00さざんか会館にて)
16	日	第54回諫早北高駅伝競走大会 (9:00~13:00、有喜~飯盛~森山にて)
17	月	ノーマライゼーションをすすめる会 (10:00~12:00文化ホールにて)
18	火	2歳児歯科健診 (13:00~13:15受付、文化ホールにて)
19	水	ペットボトル・トレー・発泡スチロール収集日 (8:30までに各地区のゴミステーションへ)
"	"	育児サークル「わくわくクラブ」 (10:30~12:00文化ホールにて)
20	木	あけぼの会健康相談 (10:00~12:00文化ホールにて)
"	"	小長井町断酒懇談会 (19:00~21:00文化ホールにて)
25	火	3歳児健診 (13:00~13:15受付、文化ホールにて)
"	"	民生児童委員定例会 (14:00~さざんか会館にて)
26	水	粗大ゴミ収集日 (遠竹・井崎・小川原浦地区、8:30までに各地区のゴミステーションへ)
28	金	粗大ゴミ収集日 (長里・牧・新田原・田原地区、8:30までに各地区のゴミステーションへ)
"	"	農業委員会 (9:30~役場会議室にて)
"	"	婦人の健康づくり学習会 (9:30~12:00文化ホールにて)
31	月	県央地区一市五町合併協議会 (15:00~ホテルグランドパレス諫早にて)

いちご編集室  
明けましておめでとうございます。  
また新たな年を迎えてしまいましたが、いつもと変わらぬ正月ですが、今年3月の合併を控え、ちよつと違った年になりそうです。もうすぐ人事異動の内示もあるだろうと思いますが、「やつと毎月の広報の作業から解放されるのかなあ」と思う反面、「違う部署に配属されたら対応できるのかなあ」といった具合で、期待と不安が行ったり来たりしています。

これまでは、気持ちの知れあつた人たちの中で、「こいば」「あいば」「そいば」「ぢやん」「あぎやん」「そぎやん」で、なんとなくなっていました。今年からはそうはいかないのかなあとも思っています。